

【科目名】 ADL 技術論		【担当教員】 永松一真 (メールアドレス) nagamatsu@nur05.onmicrosoft.com (オフィスアワー) 火曜～金曜 (8:30 ~ 18:00)							
【授業区分】 専門分野 (作業療法治療学)	【授業コード】 4-23-0875-0-1								
【開講時期】 2 年次 前期	【選択必修】 必修								
【単位数】 1 単位	【コマ数】 15 コマ								
【注意事項】(受講者に関わる情報・履修条件) ・講義内容によって教室が変更になるので案内をよく確認すること。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) ・事前に教科書を熟読しておくこと。随時レポート提出を行うため、提出期限を守ること。 ・講義後半は演習を行うので、ジャージなど動きやすい服装で参加すること。 ・演習は片麻痺体験キットを用いる予定ですが、講義開始前に準備を行うこと(科目担当学生以外の協力も必要)。									
【講義概要】 (目的) ・日常生活活動学で学んだ多様な障害に対する評価方法、日常生活活動・動作トレーニングの原理を用いて、疾病や障害に即した日常生活へのアプローチ方法について専任教員のもと学生相互間で実技を行い、さらに疾病や障害における日常生活での禁忌事項や注意事項を学修することを目的とする。 (方法) ・専任教員の指導を仰ぎながら学生間での実技をする実習を中心とした授業形態とする。									
【一般教育目標(GIO)】 ・障害別に日常生活活動の各動作の特徴と援助方法を理解できる。 【行動目標(SBO)】 ・各疾患における障害のポイントを説明することができる。 ・日常生活活動の代表的な評価方法を用いて、対象者を評価することができる。									
【教科書・リザーブドブック】 編集・酒井ひとみ、日本作業療法士協会監修、作業療法学全書[改訂第3版] 第11巻 作業療法技術学3 日常生活活動、協同医書出版社、¥3,600 (税別)									
【参考書】 伊藤利之ら編集、新版 日常生活活動(ADL) 評価と支援の実際、医歯薬出版、¥6,800 (税別) 原 和子ら編者、実習 ADL / APDL [学生のためのワークブック]、協同医書出版社、¥3,500 (税別)									
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・成績評価基準は本学学則規定の GPA 制度に従う。 ・レポート 60%、試験 30%、参加態度など 10%の割合で総合的に判定する。									
【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	参加態度	合計
総合評価割合		40	0	50	0	0	0	10	100 点
評価指	取り込む力・知識	20		25					45
	思考・推論・創造の力	20		25					45
	コラボレーションとリーダーシップ							5	5

平成 26～28 年度入学者用

標	発表力								
	学修に取り組む姿勢							5	5
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)					
1	日常生活活動 (ADL) 概論 オリエンテーション	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
2	ADL 別の問題点と援助の視点	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
3	ADL の評価 ①	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
4	ADL の評価 ②	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
5	ADL の評価 ③	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
6	ADL 制限に対する作業療法援助	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
7	観察と記録	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
8	身体障害領域 ADL 援助の実際	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
9	片麻痺体験キットを用いた起居動作への介助技術	演習	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
10	片麻痺体験キットを用いた移乗動作への介助技術	演習	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
11	片麻痺体験キットを用いた歩行への介助技術	演習	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
12	片麻痺体験キットを用いた更衣動作への介助技術	演習	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
13	片麻痺体験キットを用いたトイレ動作への介助技術	演習	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
14	片麻痺体験キットを用いた入浴動作への介助技術	演習	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					
15	症例 (片麻痺) 検討 まとめ	講義	予習：次回単元の教科書などを読んでおく。	30分					

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。